

山陽新聞は岡山で一番読まれている新聞です。

発行部数

朝刊 **375,993部**

夕刊 **33,976部**

※(社)日本ABC協会「発行レポート新聞普及率(2017年7月~12月平均)」

発行エリア

岡山県全域

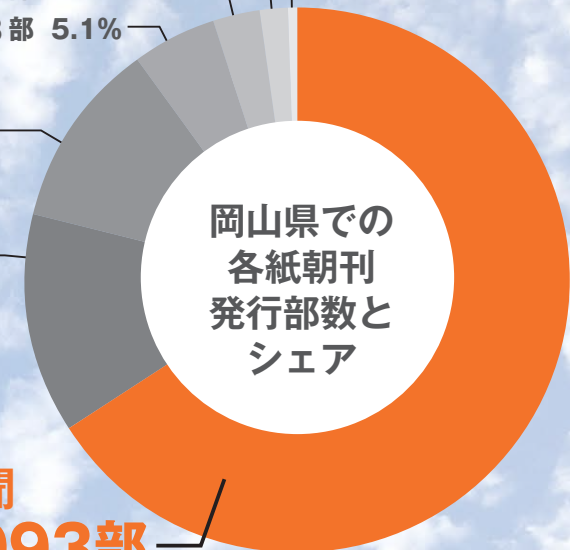
広島県東部



F紙 2,696部 0.5%
E紙 9,739部 1.7%
D紙 14,797部 2.6%
C紙 29,078部 5.1%

B紙
64,101部
11.2%

A紙
74,072部
13.0%



山陽新聞
375,993部
65.9%

※(社)日本ABC協会「発行レポート新聞普及率
(2017年7月~12月平均)」を参考

※シェアは、岡山県での朝刊発行部数における占有率



山陽新聞レディア

毎月第2・4木曜日発行のタブロイド判生活情報紙。グルメなど多彩な情報を掲載し、女性を中心に人気。

子どもしんぶん「さん太タイムズ」

毎週日曜日発行のタブロイド判の子ども新聞。子どもに分かりやすいニュースは親子で楽しめる内容。



おかやま医療健康ガイド「メディカ」

毎月第1・3月曜日の4ページ特集。最新の治療法やデータなどの医療健康情報を掲載。

山陽レディース倶楽部「きらり」

約2,000名の女性の会員組織。年3回の講演会のほかバス旅行や演劇鑑賞を実施し、交流を図っています。



おかやま子育て支援事業 LaLa Okayama

webサイト中心の子育てクラブで、地域の子育て情報の発信や、会員が楽しく交流できるイベントを実施。



岡山イノベーションプロジェクト

岡山での起業・新事業創出を支援する組織。仕組みを官民一体となり、体系的に整備。オール岡手で取り組むことで、岡山の産業を発展させ地方創生を実現することを目的。

LPGAステップ・アップ・ツアー 山陽新聞レディースカップ

日本女子プロゴルフ協会と共催で若手プロゴルファーの育成を目的とした大会。若手の登竜門として注目され、例年レギュラーツアー並みの観客動員を誇る。



山陽女子ロードレース

岡山市で行われるマラソン大会。日本陸上連盟公認のハーフマラソンで、国内女子ロードレースの草分けとして、1982年から始まり、これまで数多くのオリンピックを送り出してきた大会。

山陽新聞プレミアム倶楽部

地域を代表する企業、教育・医療機関のトップで構成。業種を超えて郷土・岡山の振興、活性化、地域貢献などを共に考える組織として2008年4月に発足。著名な講師を招いての講演会、懇親会などで会員相互の情報交換や親睦を図っています。



47CLUB

47CLUB(よんななクラブ)は、全国の地方新聞社が、地域の商品を全国に届けるショッピングモール。ネットショップだけでなく、47CLUBのネットワークを生かし、出店者様の多角的な販路拡大のお手伝いをしています。



晴れの国

緑深い中国山地から多島美を誇る瀬戸内海へと至る、穏やかで四季の表情豊かな地域です。晴れの日が多く温暖で災害が少なく住みやすい地域として、近年は他県からの移住者も増えています。

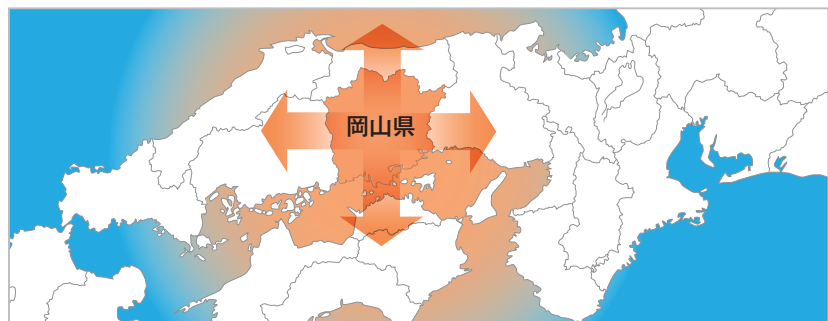


岡山後楽園



中四国地域の
クロスポイント

新幹線や山陰・四国地方への鉄道路線、東西南北に延びる高速道路網、国内外への路線が便利な岡山空港などの交通インフラが充実しています。



くだもの王国

温暖な気候を生かして、農業では清水白桃、マスカット、ピオーネは生産量全国一を誇り、海外でも岡山ブランドとして高く評価されています。



日本遺産

『桃太郎伝説』の生まれたまち おかやま

～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～

いにしえに吉備と呼ばれた岡山。この地には吉備津彦命(きびつひこのみこと)による温羅(うら)と呼ばれた鬼を退治した伝説が語り継がれ、昔話桃太郎の原型になったとされる。伝説では、絶壁にそびえる古代山城は温羅の居城とされ、約1800年前の巨大墓に立ち並ぶ巨石は命の楯となった。戦いの後、勝利した命は巨大神殿に祀られ、敗れた温羅の首はその側に埋められ、この地で吉凶を占っている。

鬼退治伝説は古代吉備の繁栄と屈服の歴史を背景として生み出され、伝説の舞台となった吉備の多様な遺産は、今も訪れる人々を神秘的な物語へと誘ってくれます。



吉備津神社

全国47都道府県中

岡山県は第何位？

大学・短大数
(人口10万人当たり)

第3位
1.36校

(全国平均0.88校)

ゴミのリサイクル率
(人口10万人当たり)

第1位
30.3%

(全国平均20.4%)

有効求人倍率

第8位
1.78倍

(全国平均1.50倍)

都道府県立図書館個人貸出数

第1位
1,475,785冊

(全国平均372,435冊)

美術館数

第6位
16館

(全国平均1.36倍)

降水量1mm未満の日数
(平年値)

第1位
276.8日

(全国平均247.8日)

医師数
(人口10万人当たり)

第5位
300.4人

(全国平均240.1人)

県民所得
(人口1人当たり)

第30位
2,711千円

(全国平均3,065千円)

総人口
1,914,617人

世帯数
772,977世帯

県内出身の著名人

- 水道橋博士(タレント)
- 桃瀬美咲(タレント)
- ブルゾンちえみ(タレント)
- MEGUMI(タレント)
- 桜井日奈子(タレント)
- 有森裕子(元マラソン選手)
- 森末慎二(元体操選手)
- オダギリジョー(俳優)
- 宅磨伸(俳優)
- 前野朋哉(俳優、映画監督)
- 菅井竜也(棋士)
- 高橋大輔(フィギュアスケート)
- 稲葉浩志(B'z)
- 甲本ヒロト(ミュージシャン)
- 葛城ユキ(ミュージシャン)
- 中西圭三(ミュージシャン)
- 河本準一(お笑い芸人 次長課長)
- 井上聡(お笑い芸人 次長課長)
- 大吾(お笑い芸人 千鳥)
- ノブ(お笑い芸人 千鳥)

(101の指標からみた岡山県 平成30年度版より)